

トピック 1



あなたの募金は、あなたの町へ。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されています。皆様からお寄せいただいた善意は、平川市の子どもたち、高齢者、障がいのある方などを支援する、さまざまな福祉活動に役立てられています。また、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置・運営など被災地支援にも活用されます。

そして、今年度は、平川市観光キャラクター「ヤーヤくん」とコラボした赤い羽根ピンバッジを作成しました。バッジは500個限定で、平川市社協の平賀事業所、尾上事業所、碓ヶ関事業所いずれかの窓口で、500円以上の募金をしていただいた方に差し上げています。今年度はヤーヤくんと一緒に募金運動を盛り上げていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症の影響下で、私たちの生活は大きく変わり、新たな困りごとが生まれています。地域に住む誰もが、安心して暮らせるまちづくりに向けて、皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



9月4日 長尾市長を表敬訪問

左から「ヤーヤくん」、青森県共同募金会 外川副会長、平川市長尾市長、青森県共同募金会 元木会長、平川市共同募金委員会 岩淵会長、青森県共同募金会 工藤常務理事



「ヤーヤくん」赤い羽根ピンバッジ (約2.5cm)

赤い羽根共同募金のお金は、このような事業に使われています

- 福祉情報出前講座 ● 一人暮らし高齢者会食サービス ● 障がい者通園助成事業
- 愛の輪レクリエーション開催事業 ● ふれあいいきいきサロン事業
- 地域ふれあい交流会事業 ● ボランティア市民活動センター事業 など

福祉情報出前講座

平川市社協では、福祉情報出前講座を開催しています。学校や町会等からのご要望に応じて講師が出向き、お話をさせていただきます。出前講座は「社協ってどんなことをしているの?」「共同募金の使われ方は?」「体操で介護予防」など、さまざまなメニューを用意しています。ご希望の方は、開催予定日の約1ヶ月前までにご連絡ください。

段差などで
車いすの操作が
難しかったです。

7月2日 平川市立小和森小学校
車いす操作技術学習、アイマスク体験9月10日 平川市立竹館小学校
福祉、ボランティア、ユニバーサルデザインについて

一人暮らし高齢者会食サービス

一人暮らしの高齢者を対象に、月1回の会食会を開催し、参加した方々が交流を深める場としています。各種団体及び調理ボランティアの皆様のご協力のもと、地域の垣根を越えて、時節にあわせた催しを楽しんでいます。



トピック 2

平川おもちゃ病院



9月5日、猿賀公園内で開催された「お散歩マルシェ」に、平川おもちゃ病院が出張修理で参加しました。猛暑の中、ナースがおもちゃの受付をし、ドクターが汗を拭きながら手術(修理)をしました。ドクターから「治ったよ!」とおもちゃを手渡されると、親子連れで来ていた女の子は「ありがとうございました!」と嬉しそうな笑顔で応えていました。



手術の様子(乗用のブルドーザー)

こわれたおもちゃ、
なおしませんか?

開催日 毎月第2土曜日
13:30～15:30

場所 イオンタウン平賀

- ご利用は無料です。
- 破損した部品等もご持参ください。
- 部品交換…部品代50円～300円
- 入院…1件につき100円
- 修理をお断りするものもあります。
(弾が出る危険なもの、厳密な精度を要するもの等)

トピック 3

第15回 高齢者グラウンドゴルフ大会

9月10日、「第15回 高齢者グラウンドゴルフ大会」が中央公園で開催されました。例年では6月頃の大会ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、9月の開催となりました。当日は、14団体から56名が参加し、雨天の中、24ホールの個人戦でスコアを競いました。参加者からは「雨でボール飛ばねはんで、頑張るべ!」と意気込みが聞かれ、中にはホールインワンした選手も! 怪我もなく無事に終わり、試合終了後には雨も上がり、秋晴れの爽やかな表彰式となりました。



左から 平川市老人クラブ連合会 佐藤会長
【第1位】長谷川 英雄 様 【第2位】小山内 進 様 【第3位】齋藤 正治 様

トピック 4

実験!! スマホ時代に糸電話? 「館長!! 聞こえるんですか?」



9月19日、平賀児童館で糸電話実験を行いました。5mから最長40mへと段階的に糸を伸ばし、声が伝わるか試してみました。館長が屋外に出てしまう程の長さでしたが、糸をピン!と張ることできちんと振動が伝わり、声を聞くことができました。「今日は何曜日ですか?」「土曜日です。」「好きなものは何ですか?」「ご飯です!」など、受け答えもスムーズでした。ソーシャルディスタンスを確保した遊びに、糸電話もお勧めかもしれません。



館長のお手本を真剣に見ながら、児童たちも紙コップに糸を通しました。



3対1にもチャレンジ! 「聞こえますか?」「はいー!!」

《平川市社協では、感染症対策を徹底し、事業を実施しております。現在、休止中の事業については、再開時にお知らせいたします。》

平川市

社協だより

【第33号】

2020年11月16日発行

編集・発行：社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

事務局：平川市柏木町藤山 16-1 (平川市健康センター内) [TEL] 0172-44-5937 [FAX] 0172-44-4574

[E-mail] hirakawashi@hirasyakyo.org [URL] http://www.hirasyakyo.org/

この広報紙は、皆様の会費と赤い羽根共同募金助成金で作成されました。

